

2018年6月12日

株式会社●○ 御中



あなたのお米を品質診断  
コメドック

株式会社 **サタケ** 穀物分析センター  
センター長 中原 正晴  
〒739-8602  
広島県東広島市西条西本町2-30  
TEL (082) 420-8714  
FAX (082) 420-0005

署名者

診断結果報告書

〔検体情報〕

Table with 3 columns: Information (依頼者, 住所, etc.), Sample Image, and Analysis Items (checkboxes for various tests).

見本

〔診断結果〕

・安全性評価に関する項目については、全て良好な結果です。  
・品種は、DNA品種判定の結果、申告頂いた品種名と一致し、かつ他品種の混入も確認されませんでした。  
・水分値が少し高い傾向にあります。保管温度によっては劣化が進む要因となりますので、乾燥や保管条件に留意して下さい。  
・タンパク値をもう少し抑えることができれば、食味向上に繋がる可能性があります。  
施肥計画の見直しや土壌分析を実施するなど、施肥管理の最適化を図ることをお勧めします。  
(ご質問等があれば、サタケ穀物分析センターまでお問い合わせください。)

〔注意事項〕  
・分析の結果はご提供いただいた検体に対するものであり、それが属する母集団を保证するものではありません。  
・本報告書そのものの複製利用は可能ですが、当センターの許可なく報告書の一部のみを複製して使用することはご遠慮ください。  
・当センターでは、本報告書の取扱いにより生じる一切の問題については、何ら責任を負いかねます。  
〔備考〕  
※1 酵素阻害法による分析では検体中に残留する成分を特定することはできません。総合毒性を測定し、検出成分が単一成分と仮定した場合の換算濃度による判定のため、残留成分が複数の場合は基準値以下の濃度であっても「基準値を超えている可能性がある」と判定されることがあります。  
※2 放射性物質分析は、測定によって求められた放射性核種を全てγ線核種であるセシウム134とセシウム137(原子量134および137のセシウム)との和と看做した放射性物質濃度であり、供した計測機器の精度上、測定値が10Bq/kg以下の場合、「N.D.」での報告となります。  
※3 「N.D.」とは、定量下限未満であることを示します。「定量下限」とは、その分析方法で定量できる最低濃度のことをいいます。

Main analysis results table with sections: Safety Evaluation (残留農薬, 重金属, 放射性物質, DNA), Taste Analysis (食味), and Appearance Analysis (粒数, 長さ分布, 幅分布, 厚み分布).

残留農薬簡易分析68成分 (詳細)

No.	分析項目	結果※2	基準値※3 (ppm)	No.	分析項目	結果※2	基準値※3 (ppm)	No.	分析項目	結果※2	基準値※3 (ppm)	No.	分析項目	結果※2	基準値※3 (ppm)
1	EPN	—	0.02	21	クロルピリホスメチル	—	0.1	41	ピリミホスメチル	—	0.2	61	ホスメット	—	0.1
2	アザメチホス	—	0.1	22	クロルフェンビンホス	—	0.05	42	フェナミホス	—	0.02	62	ホレート	—	0.05
3	アジンホスメチル	—	—	23	ジクロトホス	—	—	43	フェニトロチオン	—	0.2	63	マラチオン	—	0.1
4	アニロホス	—	—	24	ジクロルボスおよびナレド	—	0.2	44	フェノチオカルブ	—	—	64	メカルバム	—	—
5	アラニカルブ	—	—	25	ジスルホトン	—	0.07	45	フェノブカルブ	—	1	65	メタクリホス	—	—
6	アルジカルブ	—	—	26	ジメチルビンホス	—	0.1	46	フェンチオン	—	0.3	66	メチオカルブ	—	0.05
7	イサゾホス	—	—	27	ジメトエート	—	1	47	フェントエート	—	0.05	67	メビンホス	—	—
8	イソキサチオン	—	0.2	28	ジメピベレート	—	—	48	ブタミホス	—	0.05	68	モノクロトホス	—	0.05
9	イソプロカルブ	—	0.5	29	ダイアジノン	—	0.1	49	フラチオカルブ	—	0.1	備考			
10	イプロベンホス	—	0.2	30	チオジカルブおよびメソミル	—	0.5	50	プロホス	—	—				
11	エチオン	—	—	31	テトラクロルビンホス	—	0.3	51	クロフェンホス	—	—	※2 結果の「—」は基準値以下と判定されたことを示します。 結果の「M.E.」は残留成分が「基準値を超えている可能性がある」ことを示します。			
12	エディフェンホス	—	0.2	32	デモン-S-メチル	—	0.4	52	プロペタンホス	—	—				
13	エトリムホス	—	—	33	テルブホス	—	0.005	53	プロホキスル	—	1				
14	オキサミル	—	0.02	34	トリクロルホン	—	0.2	54	プロメカルブ	—	—				
15	カルタップ	—	0.2	35	パラチオンメチル	—	1	55	ブロモホス	—	—				
16	カルバリル	—	1	36	ピペロホス	—	—	56	ペンスリド	—	0.1				
17	カルボスルファン	—	0.2	37	ピラクロホス	—	—	57	ベンダイオカルブ	—	0.02				
18	カルボフラン	—	0.1	38	ピラゾホス	—	—	58	ベンフラカルブ	—	0.2				
19	キナルホス	—	—	39	ピリダフェンチオン	—	—	59	ホサロン	—	—				
20	クロルピリホス	—	0.1	40	ピリミカルブ	—	0.3	60	ホスファミドン	—	0.1				

